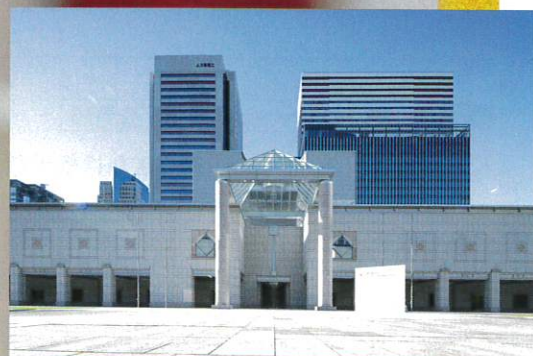


～ 館長が語る名作の見かた～

# 新しい横浜美術館と なかよくなろう!



撮影：新津保建秀



撮影：加藤南

2025年

**3/8 (土)**

14:00-15:30 (開場13:40)

横浜市港北区民文化センター ミズキーホール  
音楽ルーム (4F)

講師 蔵屋美香 (横浜美術館 館長) 定員 60名 料金 無料

情報保障：手話通訳あり

\*申込受付期間に希望がある場合のみ。希望される方は申込時にお知らせください。

～ 館長が語る名作の見かた ～

# 新しい横浜美術館と なかよくなるろう!

2025年3月8日(土) 14:00-15:30 (開場 13:40)  
横浜市港北区民文化センター ミズキーホール 音楽ルーム (4F)

2025年2月8日(土)、横浜美術館は全館オープンします。これを記念して、「横浜」をキーワードにさまざまな人々を迎え入れたいという想いを込め、「おかえり、ヨコハマ」展が開催されます。横浜美術館館長 蔵屋美香の就任後初となる、館長自らの企画による展覧会です。

全館オープンに際し、新しくなった横浜美術館や作品の見かたを館長自らお話しするトークイベントを開催します。会場は2024年3月に開館した、横浜美術館までのアクセスも良い「横浜市港北区民文化センター ミズキーホール」です。この機会に横浜美術館をより身近に感じていただけたら幸いです。

## 申込方法 事前 web 申込制・先着順

\* 下記二次元コードのリンク先または横浜美術館webサイトのお知らせやミズキーホールwebサイトのイベントページからお申込ください

\* 申込受付期間：1月28日(火) 10時～3月3日(月) 17時

\* 定員に達し次第受付を終了します



主催：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団  
共催：横浜市港北区民文化センター ミズキーホール  
お問い合わせ：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団  
経営企画・ACYグループ event\_renkei@yaf.or.jp

## 講師プロフィール

蔵屋美香

千葉大学大学院修了。東京国立近代美術館勤務を経て、2020年より横浜美術館館長。企画した展覧会に、「めぐ絵画：日本のヌード 1880-1945」(2011-2012、東京国立近代美術館、第24回倫雅美術奨励賞)、「すみっこ CRASH★」(2022、無人島プロダクション)など。第55回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館(2013、アーティスト：田中功起)キュレーターを務め、特別表彰。著書に『もっと知りたい 岸田劉生』(東京美術、2019年)など。

## 開催会場

横浜市港北区民文化センター ミズキーホール  
神奈川県横浜市港北区綱島東一丁目9番10号 新綱島スクエア 4・5階

### アクセス

電車の方：東急新横浜線「新綱島駅」直結、東急東横線「綱島駅」徒歩3分  
お車の方：「新綱島スクエア」有料駐車場ほか近隣駐車場をご利用ください



## 新しくなった横浜美術館とリニューアルオープン記念展

### 〇リニューアルについて

リニューアルのポイントは思い思いに過ごせる入場無料の「じゆうエリア」。横浜美術館を象徴する大空間「グランドギャラリー」を中心とする無料エリアは、より自由でひらかれたエリアとなって生まれ変わりました。あらゆる人を歓迎し、どんな人の居場所にもなる、美術館を象徴する場所です。



じゆうエリア (イメージ図)  
イラスト：乾久美子建築設計事務所

### 〇「おかえり、ヨコハマ」展について

横浜美術館コレクションの名作の数々が久しぶりに勢ぞろいします。「横浜」をキーワードに「多様性」の観点のもと、絵画、写真、工芸、映像などの作品や資料を通して、新たな視点で意外な横浜の歴史を深堀りします。

### 出展作品一例



ルネ・マグリット《王様の美術館》1966年  
油彩、カンヴァス 130.0×89.0cm  
横浜美術館蔵



奈良美智《春少女》2012年  
アクリル絵具、カンヴァス 227.0×182.0cm  
横浜美術館蔵 ©YoshitomoNara